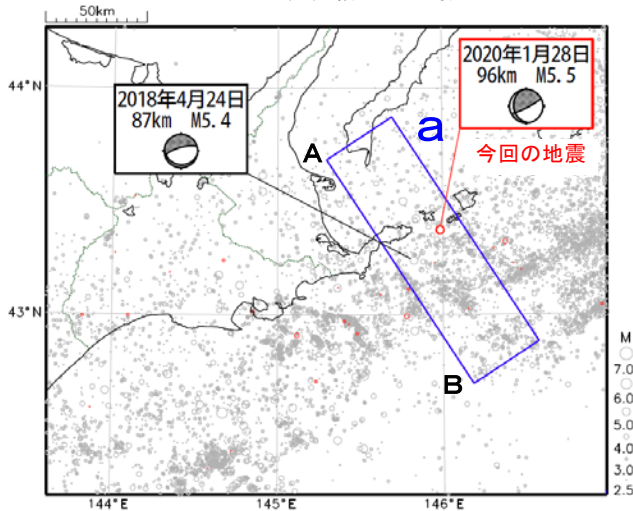


# 1月28日 根室半島南東沖の地震

震央分布図  
 (2001年10月1日～2020年1月31日、  
 深さ0～150km、M $\geq$ 2.5)  
 2020年1月の地震を赤で表示  
 図中の発震機構はCMT解

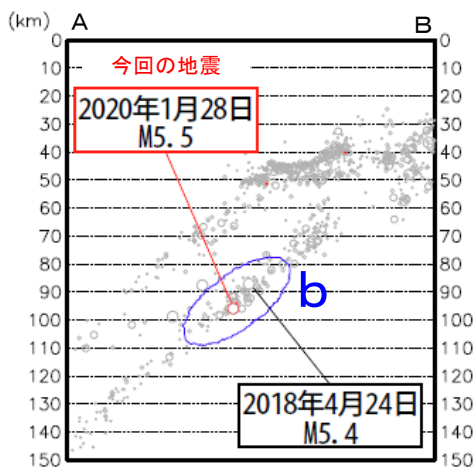


2020年1月28日10時36分に根室半島南東沖の深さ96kmでM5.5の地震（最大震度4）が発生した。この地震は、発震機構（CMT解）が南北方向に張力軸を持つ型で、太平洋プレート内部（二重地震面の下面）で発生した。

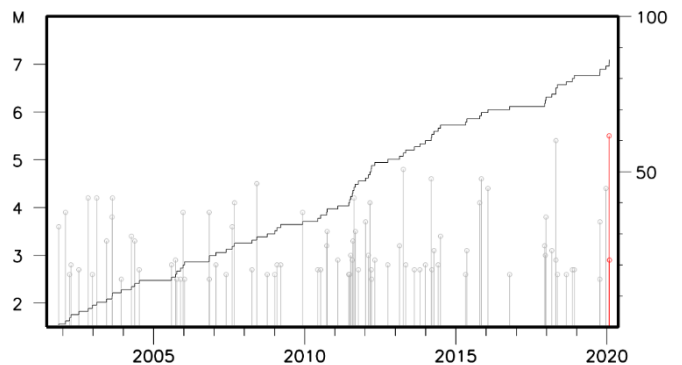
2001年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、2018年4月24日にM5.4の地震（最大震度4）が発生した。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、M7.0以上の地震が4回発生している。最大規模の地震は「1973年6月17日根室半島沖地震」（M7.4、最大震度5）で、北海道では負傷者28人、住家被害5,153棟などの被害が生じ、根室市花咲で280cm（平常潮位からの最大の高さ）の津波を観測した（「昭和48・49年災害記録 北海道」による）。

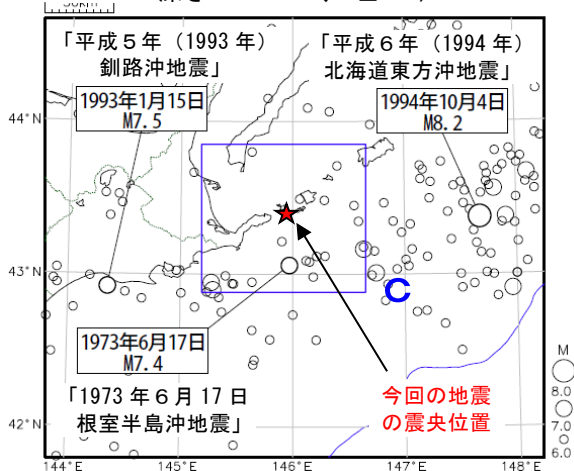
領域a内の断面図（A-B投影）



領域b内のM-T図及び回数積算図



震央分布図  
 (1919年1月1日～2020年1月31日、  
 深さ0～200km、M $\geq$ 6.0)



領域c内のM-T図

